

認証評価結果に対する改善報告書

令和4年7月25日

1. 大学名：了徳寺大学

2. 認証評価実施年度：平成／令和元年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3-1

○一部の必修科目についてシラバスが作成されていないので、改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目3-1について

事務局および当該学科間でのシラバス作成におけるチェック機能が機能していなかったために発生したヒューマンエラーであることを深刻に受け止め、以後シラバス作成マニュアルの改訂、及び事務局担当者内におけるダブルチェックを徹底する等、新たに設けて同系統のミスが発生しないように努めております。

結果として2021年度及び2022年度シラバスについては、5月1日付の学外公表の時点でチェック機能は正常に働いている旨確認しております。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目3-1の資料

シラバス記入要領_2022

認証評価結果に対する改善報告書

令和4年7月25日

1. 大学名：了徳寺大学

2. 認証評価実施年度：平成／令和元年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：4-1

○教授会の役割、学長が定める教育研究に関する重要事項が、規則上明確ではないので、学校教育法 第93条第2項に基づき、教授会規程の改正などの改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目4-1について

教授会の役割および規程の改善について、令和2年度認証評価後、担当者が主体となり方針の検討を開始致しましたが、2020年度より始まったコロナ禍影響とその対応を優先した結果、2022年7月現時点において未だ素案の検討段階で留まる進捗となっております。しかしながら2020年度の状況と比較してコロナ禍も幾分収まりつつありますので、今後自己点検・評価委員会を中心として教授会およびその規程改善に取り組む準備を進めております。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目4-1の資料

・教授会規程改正案

認証評価結果に対する改善報告書

令和4年7月25日

1. 大学名：了徳寺大学

2. 認証評価実施年度：平成／令和元年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：6-3

○シラバスや教学マネジメントにおいて、改善を要する事項があり、内部質保証に関して機能が十分とは言えないため改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目 6-3 について

同様に指摘をいただきました基準項目 4-1 の改善評価と併せて、令和2年度認証評価後から、自己点検・評価委員会が主体となり規程の整備と、PDCA サイクルに関するFDを行う等の検討を開始していましたが、2020年度より始まったコロナ禍影響とその対応を優先した結果、2022年7月現時点において未だ検討段階で留まる進捗となっております。2020年度の状況と比較してコロナ禍も幾分収まりつつありますので、今年度より特に運用面での整備に取り組む準備を進めております。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 6-3 の資料

・授業評価アンケート用ポスター